

ギャラリーをご利用される主催者様へ

- ◆文化庁ホームページ「新型コロナウイルスに関連した感染症対策に関する対応」
 - ◆(公財)日本博物館協会作成「博物館における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」
- に準じてご利用ください。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

施設の申込みを行う、もしくは催物の概要等を検討する時点で、対策を講じてください。
ワクチン接種の有無にかかわらず主催者様が講じるべき具体的な感染防止策を一部例示します。

■来場者及び関係者のための対策	備考
(1) 来場前 ・来場前の検温実施の要請や、来場自粛を求める場合①～③を事前に周知する。 ①平熱と比べて高い発熱、咳・咽頭痛等の症状がある場合 ②新型コロナウイルス感染症陽性とされた方との濃厚接触がある場合 ③過去2週間以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国・地域への訪問歴及び当該在住者との濃厚接触がある場合	・関係者へ来場前に周知してください。 ・案内状やポスターを作成する場合は明記してください。
(2) 来場時 ・来場者の氏名及び連絡先の把握に努める。 ・必要に応じて保健所等の公的機関へ情報提供されることを事前に周知する。 ・厚生労働省の接触確認アプリCOCOAの利用を促し、新潟県新型コロナお知らせシステムを活用する。 ・検温を実施し、平熱と比べて高い発熱がある場合は入場しないよう要請する。 ・正しいマスク着用を徹底し、手指消毒等を実施する。 ・記帳時のペンなど貸出物は十分な消毒を行う。 ・パンフレット、展示品リスト等の配布物は手渡しを避ける。	・会館への名簿提出は必要ありません。 ・個人情報保護のため、名簿の取り扱いにご注意ください。 ・名簿は主催者様で概ね1か月保管し、適切に破棄してください。 ・体温計や感染対策に必要な備品は主催者様でご用意ください。
(3) 搬入・準備及び搬出・片付 ・運営に必要な最小限度の人数で作業する。 ・備品(パネル、倉庫内にある全ての品)使用の際は取扱者を選定し、不特定多数での使用を制限する。	・作業中は全員が軍手着用を徹底してください。
(4) 感染が疑われる者が発生した場合 ・対応する係員はマスクや手袋の着用を徹底する。 ・換気が良い部屋へ一時的に隔離し、医療機関及び保健所へ連絡する。 ◆新潟県新型コロナ受診・相談センター(土日祝日含む毎日24時間対応) TEL 025-256-8275	・感染が疑われる方がいた場合は速やかに会館へ連絡してください。

■会場内で留意すべきこと	備考
(1) 鑑賞時の対策 ・来場者同士が十分な間隔を空けるよう案内する。 ・特定の展示品の前に来場者が滞留しないための措置を講じる。 ・直接手で触れる展示物は感染リスクが高いため、原則展示しない。 ・会話抑制を促す。	・必要に応じて養生テープで床に間隔の目安を示すか、係員を配置してください。
(2) お茶等接待時の対策 ・お茶等飲食の提供は極力控える。提供する場合は十分な対策を講じる。 〈対策例〉 ア 対面を避け、席の間隔を空ける。 イ テーブル、椅子の消毒をする。 ウ 紙コップ等の使い捨て容器を使用する。 エ 飲食は黙食とし、会話をする時は必ずマスクを着用する。	・感染対策に必要な備品は主催者様でご用意ください。
(3) 物販を行う場合 ・換気を考慮した上でアクリル板、透明ビニールカーテン等を設置する。 ・待ち列が生じる場合は係員を配置し、間隔を空けるよう表示板等で案内する。 ・係員は正しいマスク着用、手指消毒を徹底し、必要に応じて手袋を着用する。 ・オンライン販売やキャッシュレス決済等を推奨する。 ・多くの人が触れる見本品は扱わない。	

※今後の感染状況によって、内容に変更が生じる場合があります。